

# 令和3年度 年間授業計画

都立第一商業高等学校

教科・科目	地歴科・世界史A	単位数	2	対象学年・組	第1学年全クラス
教科書 使用教材	要説世界史(山川出版)	教科担任	教諭 三木 茜		

## 1. 目標

世界的な文化の変化と多様性を、我が国の文化の変化と関連付けながら理解する。  
世界的課題を身近な課題として興味・関心をもち、主体的に考察する態度を培う。

## 2. 学習内容と学習上の留意点

学期	指導内容	具体的な指導目標	学習上の留意点	予定時数
1 学期	古代文明の形成 第1章諸地域世界の形成と交 第2章結びつく世界 第3章ヨーロッパ・アメリカ の工業化と国民形成	西暦や宗教など、世界史の基本的な知識を身に着ける。アジアやヨーロッパなど、世界文明の基礎を大観した上で、近代ヨーロッパを中心に、革命を通じて、現代につながる社会の礎を理解する。	世界史学習の基礎を差分なく理解させる。地理的条件を関連付けながら、全体像を大観させる。社会的事項の意義を重視する。	トータルで 単位数 ×12  24
2 学期	第4章アジア諸国の変貌 第5章世界戦争と平和 第6章3つの世界の形成	ヨーロッパの近代化に影響された近隣アジアの変貌を理解する。また、列強による世界分割が地球全体に影響したことをりかいする。世界大戦の背景と展開、その後の戦後処理体制について理解する。	社会的事項が、一國にとどまらず、世界全体に影響を及ぼしたことを理解し、世界大戦と現代社会とのつながりを捉えさせる。	トータルで 単位数 ×14  28
3 学期	第7章グローバル化する世界	世界の多極化が進む中で、冷戦終結し、世界経済がグローバル化した背景と過程を理解する。現代社会における地球規模の課題を考える。	冷戦がどのように終結し、多極化による各国の動向について、具体的事例とともに理解する。	トータルで 単位数 ×9  18

配当時間は一応の目安であり若干の増減はある。

## 3. 授業を受ける上での注意

※生徒が学習する上での学習方法について、具体的に箇条書きで記述する。

- ①教科書・資料集を持ってきて授業に臨む態度を習慣づける。
- ②毎時間授業のワークシートとともに、メモをとる習慣を育成
- ③集中して講義を聴く態度を育成する。
- ④始まりと終わりの挨拶(礼)をきちんと行うように指導する。

## 4. 評価の観点・方法

※評価の観点と方法についてわかりやすく具体的に記述する。

- ①講義の内容の理解度を授業内小テスト及び各考査ではかる。